

Doc. No.: NR051003

2005年10月3日

「ヒラギノフォント」2005年度グッドデザイン賞を受賞

大日本スクリーン製造株式会社(本社:京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(社長:垣内 永次)が開発・販売している高品質デジタルフォント「ヒラギノフォント」が、このたび財団法人日本産業デザイン振興会主催の「2005年度グッドデザイン賞」において、「コミュニケーションデザイン部門」のグッドデザイン賞を受賞しました。

当社にとって3度目の受賞となる今回、3,000点を超える応募対象の中から選ばれた「ヒラギノフォント」は、“クールでスマートな印象と高度な可読性を融合させたプロユースの本格派フォント”をコンセプトとして開発したもので、デザイン・出版業界では、新時代に向けたハイクオリティな書体として高い評価を得ています。また、業種や用途に合わせて豊富なバリエーションをそろえた「かなフォント」など、プロフェッショナルなデザインやレイアウトに対応できるラインアップも、幅広い支持を受けています。さらに、Macintoshパソコン(Mac OS X)に6書体が標準搭載されるなど、デザイナーをはじめとするプロユーザーだけでなく、一般ユーザーにも「美しく、読みやすいフォント」として広く認知され、さまざまな分野で使用されています。

当社は、今後もヒラギノフォントをはじめ高品質なフォントの開発・販売を幅広く展開し、豊かな文字文化の形成に貢献していきます。

なお、10月4日から8日まで東京・有明「東京ビッグサイト」で開催される総合印刷機材展「JGAS2005」において、当社ブースの専用コーナーで「ヒラギノフォント」のデモンストレーションと来場者限定の販売キャンペーンを行います。

* ヒラギノは、大日本スクリーン製造株式会社の登録商標です。Macintosh、Mac OS Xは、米国Apple Computer, Inc.の米国およびその他の国における登録商標です。

■ グッドデザイン賞

グッドデザイン賞は、1957年に通商産業省により設立された「グッドデザイン商品選定制度」(Gマーク制度)を発祥とする、日本で唯一の総合的デザイン評価・推奨制度。1998年から財団法人日本産業デザイン振興会の主催事業として運営されており、「良いデザインであるか」「優れたデザインであるか」「未来を拓くデザインであるか」を審査基準に評価される。

「コミュニケーションデザイン部門」は、新聞・雑誌広告、ポスター、パッケージ、サイン、ウェブサイト、商業フィルム、イベント、雑誌・書籍、テレビ番組などのデザインのほか、デザインが主体となって展開する新しい活動などを、コミュニケーションデザインという視点から総合的に評価することを目的として、2001年に新たに設けられた。



ヒラギノフォントの一例

☆ この画像の印刷用データ(解像度300dpi)は、下記URLよりダウンロードできます。
(<http://www.screen.co.jp/press/nr-photo/>)

● 本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 本社広報室 : Tel 075-414-7131 Fax 075-431-6500 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目